

(6) 渭北・渭東・沖洲地域

徳島市の東部に位置する当地域は、吉野川と助任川及び新町川に挟まれた平地で、住宅地や商業地が混在する地域です。

東端は紀伊水道に面し、臨海部には、流通港湾（マリンピア沖洲）が整備されているほか、徳島東環状線の整備が進められおり、四国横断自動車道のインターチェンジの計画もあります。

一方、吉野川河口から沖洲海岸にかけての堤内地には住宅地の他、水田や畑地がみられ、川や海の砂地を利用したネギ栽培が盛んです。

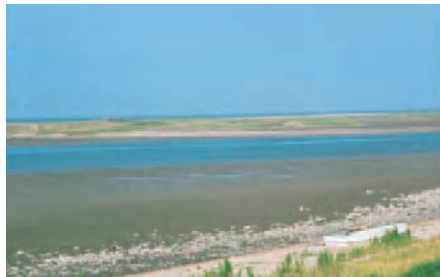
吉野川河口域には、ヨシ地や干潟、砂浜が発達しており、干潟では、シギ・チドリ類やカモ類など多くの水鳥が休息や採餌に集まるほか、トビハゼやシオマネキなど貴重な魚類や底生動物がみられます。

また、砂浜では、ハマゴウやハマグリ、ルイスハンミョウなどの海浜特有の動植物、水田や畑地、草むらなどでは、アマガエルなどの両生類が多くみられます。

魚類については、吉野川を含めて、新町川、住吉島川、沖洲川において、ウグイ、スズキ、ヒイラギなどの汽水海水魚が多く占められています。



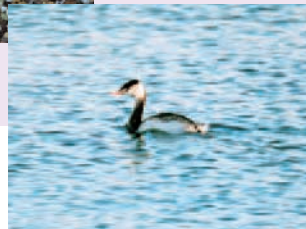
1 河口域から下流域にかけて分布するヨシ群落



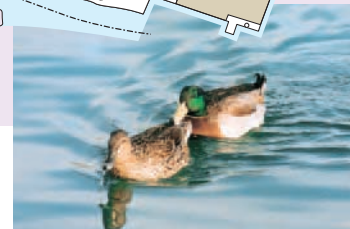
2 吉野川河口干潟



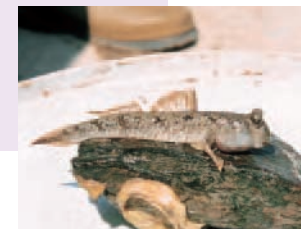
3 降海したウグイ



4 潜水して餌を捕らえるカムリカイツブリ



5 吉野川で越冬するマガモ



6 泥干潟に生息するトビハゼ



7 干潟に深い巣穴を掘って生活するシオマネキ



8 吉野川河口域の砂浜



9 河口干潟の砂地に生育するハマゴウ



10 河口の砂浜に生息するハマグリ



11 河口域の良好な砂浜に生息するルイスハンミョウ



12 水田や畑地、草むらなどに生息するアマガエル



凡例

[Red line]	国道
[Blue line]	県道
[Yellow area]	住宅地・主な集落地
[Orange area]	商業・業務地
[Grey area]	工業地
[Light blue area]	河川・水辺
[Green area]	公園・緑地
[Light grey area]	公共施設
[Pink area]	教育施設